

県本部通信

2

2020 February
No.214



群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」 許諾第2019-190661号

Monthly Zen-noh Gunma



Contents

事業のうごき

インフォメーション

がんばってます！

JAピックアップ！

アートクッキング

花木流通センター便り

白鳥の飛来地 ガバ沼 (邑楽郡邑楽町より撮影)

館林市と邑楽町にまたがる多々良沼公園内のガバ沼には、毎年白鳥が飛来します。飛来するのは主にコハクチョウですが、ときにはオオハクチョウも来ることがあるそうです。

周辺は豊かな自然に恵まれ、ヘラブナ等の魚類や水生植物、カモやジョウビタキ等の野鳥など、様々な生物の宝庫です。



私たち全農グループは、**生産者と消費者を
安心で結ぶ懸け橋**になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

事業のうごき

JA群馬担い手サポートセンター

- JA生産販売計画の実践と
目標達成に向けた取組支援
- 担い手の経営強化のための経営管理支援
- JA営農経済部門の人材育成支援
- TAC活動等JAの出向く体制強化支援
- 大規模経営農家・法人等の経営安定化支援
- JA野菜振興計画の目標達成に向けた取組支援
- 農産物の安全・安心確保対策
- 園芸作物生産実証農場の運営

畜産農産部

◇酪農畜産課

- 生乳計画生産の推進
- 初妊牛導入推進
- 素牛導入推進
- 種豚導入推進
- 渋川家畜市場若齢子牛の集荷推進
(優良ET卵産子の活用促進)

◇米麦特産課

- 令和元年産大豆集荷推進
- 令和元年産民間流通麦引取推進
- 令和2年産民間流通麦播種推進
- こんにゃく荒粉・精粉入札販売推進

園芸部

◇園芸販売課

- 共計ほうれん草販売 (周年)
- 共計チンゲンサイ販売 (周年)
- 共計味にら販売 (周年)
- 共計上州ねぎ販売 (2月末日迄)
- 共計春菊販売 (2月末日迄)
- 共計土ねぎ販売 (3月中旬迄)
- 共計白ねぎ販売 (3月末日迄)
- 共計ブリックスナイン販売 (6月末日迄)
- 県統一規格共計きゅうり販売 (7月末日迄)

◇販売促進課

- 春野菜販売促進
- もやし類・加工野菜販売促進
- 花き類販売促進

◇園芸資材課

- 春用出荷資材予約推進
(ほうれん草・きゅうり・山うど・ふき他)
- 来年度産青果物段ボール予約推進
- 温床資材予約推進(農ポリ・トンネル資材・マルチ他)
- 春まき用野菜種子推進
(ほうれん草・枝豆・とうもろこし他)

生産資材部

◇花木流通センター

- 春一番園芸フェア 2月14日(金)～17日(月)

◇肥料農薬課

- セルフブレンド推進
- 蒟蒻肥料農薬推進
- 茎葉処理除草剤大型規格推進
- バンカーシート推進
- 果樹農薬推進

◇施設住宅課

- 賃貸アパート・個人住宅推進 (周年)
- カクイチ物置・広スペースハウス推進 (周年)
- 住友不動産(株)「新築そっくりさん」推進 (周年)

生活部

◇生活課

- 太陽光発電推進 (周年)
- シロアリ防除事業推進 (周年)
- 仕込み味噌推進 (10月～3月)
- 蔵出しいいよかん・せとか・木熟ポンカン推進 (1月～2月)
- デコボン・木熟はっさく推進 (2月～3月)

◇葬祭総合課

- 会員獲得募集の推進

◇ガス課

- 給湯器燃料転換促進 (7月～2月)

GH(グリーンハーベスター) 評価員養成講習会



12月9日(月)から13日(金)までの5日間、本所耕種総合対策部の主催のGH評価員養成講習会が本県で開催され、県内JAや他県本部のGAP担当者等15人が出席しました。GH評価制度は、日本GAP規範に基づく持続的な農業経営と産地育成のためのGAP教育システムです。

講習会ではGAP概論や農場管理・評価ポイントの講義、生産者のヒアリングを行い、最終日はGH評価員試験を実施しました。この取り組みを進めることにより、実需者からGAP認証取得の要請を受けた際、円滑に認証取得に向けて活動することができます。

トマト主産県合同講演会



JAグループのトマト主産県(茨城・栃木・群馬・千葉・静岡・愛知・岐阜・福岡・佐賀・熊本・宮崎)は12月10日(火)、大田市場で合同講演会を開催し、市場・仲卸・各主産県等から約170人が参加しました。

会場では、JA熊本県経済連が学術契約する東海大学の永井竜児教授による「トマト=『リコピン』だけではない!! 新機能性成分『エスクレオサイドA』で血管から健康に!!」と題した講演が行われました。同成分は、動脈硬化を抑制するとされ、1日当たりミニトマト3粒を食べるだけでも効果が期待できるというま

す。当県本部販売促進課の工藤課長は「今後も他県と連携し、新機能性成分『エスクレオサイドA』の期待できる効果について周知し、トマトの消費拡大に繋がりたい」と話しました。

お正月用寄せ植え講習会



12月12日(木)、JAアシストホールたかさきにおいて、お正月用の寄せ植え講習会が開催され、JAたかさき女性部やねりん倶楽部の会員138人が参加しました。

今年は、クリスマスローズや葉牡丹、ガーデンシクラメンなど8種類の苗を使用。花木流通センター職員の説明に続き、各自お正月らしい華やかな寄せ植えを作成しました。完成した作品を前に参加者からは「豪華な寄せ植えができて、家に飾るのが楽しみ」と嬉しそうな声があがりました。



JAファーマーズ高崎吉井店 起工式



12月18日(水)、JAファーマーズ高崎吉井店の起工式が執り行われ、(株)エーコープ関東をはじめ、施工

に係わる当県本部の関係者が出席しました。JA農産物直売所とスーパーマーケットが一体となったJAファーマーズの県内8つ目の店舗です。(株)エコープ関東の織田社長は挨拶で「従来のファーマーズをさらにブラッシュアップをして、進化したお店を作っていく」と期待を込めて話しました。オープンが6月を予定しています。

JAグループ群馬の取り組みに関する会長記者会見



12月19日(木)、JAグループ群馬の取り組みに関する会長記者会見が行われ、各連合会の役職員等が出席しました。会見で大澤会長は、「令和3年度の販売品取扱高1,410億円という目標を掲げました。担い手に出向く営農支援を強化することで系統利用率を向上させ、販売品取扱高の維持・向上を目指します。掲げた目標の達成は簡単ではありませんが、JAグループ群馬役職員が一丸となって自己改革を進めていきます」と意気込みを語りました。

野菜生産対策会議



JA群馬担い手サポートセンターは12月20日(金)、JAグループ野菜生産対策会議を開催し、10JA・県・中央会・当県本部の関係者23人が出席しました。会議では、野菜振興計画の11月末取組実績の報告や各

JAによる野菜振興計画・加工業務用取り組み状況の発表などが行われ、さらなる野菜生産振興を目指し、担当者間で情報の共有が図られました。

群馬県食肉卸売市場に感謝状



群馬県食肉卸売市場は12月23日(月)、沼田市で起きた事件に捜査協力をしたとして、沼田警察署から感謝状が授与されました。

沼田警察署は、市内で起きた事件で使用された刃物の切口を検証するため、食肉市場に協力を依頼。11月11日(月)に食肉市場が人間の皮膚に近い死亡豚1頭を提供し、刃物の引裂きテストが行われました。

感謝状を受け取った萩原社長は「これからも当市場でお役に立てることがあれば、協力させていただきます」と話しました。

JA-SS伊勢崎なんぶセルフ給油所(仮称)起工式



石油課は12月24日(火)、伊勢崎市東上之宮町に設置するJA-SS伊勢崎なんぶセルフ給油所(仮称)の起工式を執り行いました。

この給油所は、コンビニエンスストアとセルフ給油所の併設による相乗効果の検証と、JA-SS職員を対

象とした運営管理、接客対応、機器研修を行う、県下JA-SSの模範としての使命も担っています。

式には、JA佐波伊勢崎、当県本部の役職員、施工業者等の関係者が出席し、これから始まる工事の安全を祈願しました。新設給油所は、令和2年5月に完成、6月オープン予定です。

新年祝賀会



1月6日(月)、令和2年の仕事始めにあたり新年祝賀会が執り行われ、各連合会、関係団体の役職員が出席しました。大澤会長は「本年もJAグループ群馬の3つの基本目標である『農業者所得の増大』・『農業生産の拡大』・『地域の活性化』の貫徹を目指し、ワンチームとなって邁進してまいります」と挨拶し、一致団結して挑む決意を新たにしました。また、県選出国會議員も一堂に会し、さらなる農業振興へ向けた抱負を語りました。

渋川家畜市場初市



1月10日(金)、令和2年の初セリにあたり、渋川家畜市場初市式が開催されました。式典では県農政畜産課の富田課長と当県本部畜産農産部の宮内部長が代表して挨拶し、日頃の感謝と新年の抱負を述べました。

また、群馬県JA繁殖和牛部連絡協議会の南会長による景気づけも行われ、今年1年の活気ある取引と畜産振興を祈願しました。当日は、去勢・雌の最初の1頭目の購買者に水芭蕉大吟醸が贈呈されました。

促成キュウリ定植



1月16日(木)、園芸作物生産実証農場で促成キュウリ苗の定植が行われました。当日は、JA群馬担い手サポートセンターや関連部署などから約30人が参加しました。今回は、摘心栽培から変更し、品質向上と簡易な整枝法で面積拡大に向けた吊下し栽培の実証として、用意した品種は「勇翔」1,155本と「聖真」616本、「久留米原種試験品種」77本です。合計1,848本の苗を20aの硬質フィルムハウスへ定植しました。収穫は、2月中旬頃からの予定です。



「ぐんまクッキングアンバサダー」プロジェクト



◆ 今月の食材は… ◆

- きゅうり
- トマト

是非、ご覧ください！



がんばってます!

JAにったみどり 営農販売事業本部
畜産農産部 営農課

高橋 俊裕さん

\ Profile /

たかはし・としひろ (28歳)

趣味……………音楽鑑賞・スノーボード

好きな食べ物……………焼肉・ラーメン

▼職場の皆さんから見て…

ひとつひとつの仕事に一生懸命取り組んでくれています。経済課に在籍していたので、農業や肥料の知識があり、助かっています。

▶ 生産履歴記帳支援システムに
入力する高橋さん



「まだまだ勉強の毎日 頼られるJA職員を目指して」

—入組して何年目ですか？

6年目です。地元で就職したいという思いがあり、埼玉県の大学を卒業しJAに就職しました。

—地元はどちらですか？

地元は笠懸です。実家は農家で、兄が継いでいます。トマトときゅうりとブロッコリーを作っています。

—JAに就職して、いかがでしたか？

最初は購買部門で、農家さんとふれあう機会が多く、楽しく感じましたが、その反面農家さんの苦勞を改めて感じました。

—どのような苦勞をされていると感じましたか？

農家さんは何ヶ月も先を考えて、資材の購入や作付け準備だとか、考えなければならないことが多く、天気によって左右され、休みがなく、農家さんは大変

苦勞されていると感じました。農協職員として、どんなお手伝いができるのか、考えさせられました。

—現在のお仕事内容を教えてください。

営農課は2年目で、青年部と養蚕部、青色申告、トレサビ関係を担当しています。

—今後、取り組みたいことは？

青年部には新しい技術に興味を持たれている方がいるので、展示会の時期に合わせて視察研修を行い、最先端のハウス資材や農機具を紹介できるように計画したいと思っています。

—仕事をするうえで心掛けていることは？

農家さんに迷惑が掛からないように、間違いがないか自分でしっかり確認して情報提供することと、丁寧な対応を心掛けています。

—趣味は何ですか？

音楽鑑賞やシーズンに数回スノーボードに行きます。

—どんな音楽を聴きますか？

よく聴くのは、official髭男dismやBiSHの曲です。

—今後の意気込みをお聞かせください。

営農課に移り2年目、まだまだ勉強の毎日ですが、経済課にいた頃の経験を生かして、農家さんといろいろな話をしながら相談に乗れる、頼られるJA職員を目指したいと思います。

—高橋さん、これからも地域の方々のために頑張ってください。ありがとうございました！

JA碓氷安中



▲ 生産者の話を聞く参加者の皆さん

JA碓氷安中は、安中市と共催で新規就農者や農業青年を対象として新規就農支援講座を開きました。農業の基本的な知識を得ることで自己の経営に役立てるだけでなく、広い視野を持ち経営目標に向かって取り組んでいくことを目的として、10月31日(木)に開講し7回にわたって行われました。

新規就農支援講座を開催

JA碓氷安中は、安中市と共催で新規就農者や農業青年を対象として新規就農支援講座を開きました。農業の基本的な知識を得ることで自己の経営に役立てるだけでなく、広い視野を持ち経営目標に向かって取り組んでいくことを目的として、10月31日(木)に開講し7回にわたって行われました。

土づくりや肥料、病虫害防除、農薬の基礎知識などの講座が開かれました。また、露地ナスやネギ類の栽培の基礎についても学び、疑問点の解消や理解を深めました。11月28日(木)に開かれた7回目の講座では、先進農家との意見交換やほ場視察が行われました。

高品質な梅の生産に向けて

JAたかさき梅生産部会は12月19日、若田町の生産者の園地で、梅の冬季剪定講習会を開きました。生産者13人が参加し、剪定作業のポイントを確認しました。

冬季剪定は、主枝、亜主枝の明確化、先端強化などの樹勢の維持や、良質側枝の配備、受光や作業性の空間改善が目的。

西部農業事務所の星野主任が、樹形のポイントとして①3本の主枝をもうけ、それぞれの主枝に1～2本の亜主枝をつくる②主枝、亜主枝、側枝、結果枝の順に勢力の差をつけるようにする③主枝延長枝は強めに切り返すなどして立てるように心掛けるなどを説明しました。

実技指導では、成木の整枝剪定を実演しながら解説。「大枝の間引きは、内向枝、直上の枝、交差している枝を間引く。側枝の育成と配置は、発育枝や長果枝を用い、先端部を3分の1～4分の1程度軽く切り返す。側枝は、3～4年結果させたら更新する」と指導しました。生産者は、高品質な梅の生産を目指して熱心に耳を傾けました。

JAたかさき



▲ 剪定のポイントを確認する生産者

みどりの風 放映予定

※タイトル・放送内容等は変更となることがあります。

GTV 3ch 放映のお知らせ

番組名／提供	放送日 ※再放送日	時間
地場野菜で安心安全! 手作り加工品 / JA 邑楽館林	2月10日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※ 2月16日(日)	AM 8:00～ 8:30
牛乳絵画・はり絵コンクール / JA 群馬乳販連	2月17日(月)	PM 9:00～ 9:30
	※ 2月23日(日)	AM 8:00～ 8:30



能登瑤子 アナ

わさび菜のポン酢ジュレあえ



Food adviser 石垣 恵美

1979年から群馬県家の光講師。
FM局等でも活躍中。

材 料

2人分

(1人分120 kcal)

わさび菜…………… 1束
大根…………… 50g
ゆずの皮…………… 1/2個
釜揚げしらす干し…………… 35g
オリーブオイル…………… 大さじ1

A
塩ゼラチン…………… 2g
水…………… 大さじ3
ポン酢…………… 大さじ2
かぼす汁…………… 小さじ1
(またはレモン汁・ゆず汁)
砂糖…………… 小さじ1/2弱
練りわさび…………… 小さじ1/2弱

作り方

- 1 小鍋にAを入れよく混ぜて火にかけ、沸騰寸前に火をとめ、粗熱をとって冷蔵庫で冷やし固める。
- 2 わさび菜は洗って、茎の固い部分を切り落とし、1cm幅に切る。
- 3 大根は細かい千切りにする。ゆずの皮も千切りにする。
- 4 しらす干しはサツと熱湯をかける。
- 5 器にわさび菜を盛り、大根・ゆずの皮・しらす干しを散らし、ポン酢ジュレを所々において、オリーブオイルを回しかける。

花木流通センター イベント情報

開催日

フェア

2月14日(金)～17日(月) 春一番園芸フェア

開催日

講習会・試食販売会

2月 8日(土) 親子で作ろう！バレンタインデーパン作り講習会

2月15日(土) 食肉卸売市場試食販売

2月24日(月) 栽培講習会「じゃがいも栽培講習会」



花木流通センターでは、各種種ジャガイモを販売しております。定番である男爵・キタアカリ・メークインなどはもちろんのこと、他の店舗では販売していないような品種、海外産品種など珍しい種イモも入荷しています。

プランターなどでも手軽に栽培できるじゃがいもを、是非この機会に始めてみてはいかがでしょうか。皆様のご来店を心よりお待ちしております。



KABOKU
花 木 流 通 セ ン タ ー
みどり館
新鮮ぐんま
営業時間 9:00～18:00 6月～2月 毎週火曜日定休

一取扱品目一
□園芸資材館/営農・園芸資材等□ふらわーらんど/鉢花、花苗等□JA植木コーナー/緑花木、盆栽等□エクステージ/外構・造園工事等□新鮮ぐんまのり館/産直野菜、農産加工品、手作りパン・ハム・食堂等□外売場/野菜苗、大型肥料・用土、植木鉢等



前橋市亀里町1307-1
TEL027-220-2427 FAX027-220-2424

【県本部通信】における個人情報の取扱いについて

【県本部通信】に投稿いただいた方の個人情報は、プレゼントの発送やお返事、紙面での紹介に使用させていただきますのでご了承ください。また、これらの個人情報は前記の目的以外には使用せず、ご本人より事前に同意をいただいた場合以外には一切開示いたしません。

自由なご意見・ご感想をお寄せください。

〈あて先〉〒379-2147 群馬県前橋市亀里町1310番 JA 全農ぐんま「県本部通信」係まで
E-mail : info-gunma@gm.zennoh.or.jp ※JA メール等でも結構です。